

優秀新技術・新製品賞

受賞5社トップ座談会

新たなビジネスモデル展開へ



ニッチ市場で高性能追求 能美氏

やること一生懸命考えて
ただ、今回受賞した製

は受賞おめでとうございます。まず、会社の特徴や強み、それから今回受賞された製品、技術について開発のポイントやご苦労されたことなどをお話ししていただきます。

最初に中小企業庁長官賞を受賞された岡野さんからお願いいたします。

井水 皆さまこのたびは受賞おめでとうございます。まず、会社の特徴や強み、それから今回受賞された製品、技術について開発のポイントやご苦労されたことなどをお話ししていただきます。

ガラス製品高付加価値化 岡野氏

りそな中小企業振興財團と日刊工業新聞社共催の「第26回中小企業優秀新技術・新製品賞」授賞式が5月8日、東京・飯田橋のホテルグランドパレスで行われた。同賞は中小企業の技術振興を図り、日本の産業発展に寄与することを目的に1988年に創設された。今回は般部・ソフツエア部門を合わせて合計325件の応募があり、厳しい審査の結果37件が入賞した。受賞企業5社のトップに自社の強みと今回受賞された技術・製品の特徴、今後の事業展開、経営理念について語ってもらつた。

出席者

岡野製作所社長 岡野 忠弘氏
ナックイメージテクノロジー社長 中島 聖司氏
アルウェットテクノロジー社長 能美 仁氏
industria社長 高橋 一彰氏
日本ビジュアルサイエンス社長 滝 克彦氏
<司会> 日刊工業新聞社社長 井水 治博

欧米の先進国市場を開拓 中島氏



井水 60%、70%の占有率を持つまでに至った3次元画像を撮像するデバイスで、映画関係の仕事をしていまして。その後、映像撮影力をメラヘト事業の幅を広げていきました。

中島 私どもの会社は

すね、今度は能美さんにお願いいたします。私は大手電気メーカーで30年間、人衛が海外の技術基盤を失してしまったという苦い経験をしました。

現在はこの「マイクロハクマク圧力センサ」を用いた製品を軸に、次のステージに進んでいます。

こうして日夜努力しているうちにうまくいったケースが多いことですね。次に

これが現状です。井水 産学官連携が非常にうまくいったケース

であります。しかし、それを再生する映像を作ります。中島さんにお願いいたしました。

井水 皆の力を合わせて、これからも一緒に努力していきたいと思います。

横車を刺すように刷り合な難しさになります。

二つ目は刷り合わせで、わせていかない二つの軸に、次のステージで、

それが、大型デジタルカメラで、高速度デジタルカメラは、イマジンセンサを駆動させて、高速でメモリに収録する、さらにそれを再生する、映像を作ります。それを統合的に制御する、それを統合的に制御するといつた複数の要素技術で構成されてい

ます。これが現状です。井水 これが現状です。

横車を刺すように刷り合な難しさになります。